

輪菊の全国シェア4割を誇る『田原市』 輪菊の選花施設を案内します！

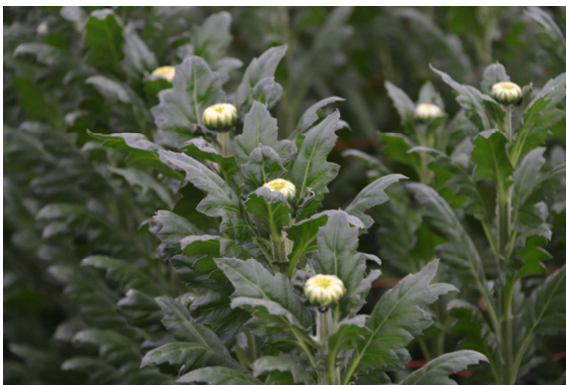
愛知県田原市では、まもなくお盆の需要に向けて輪菊の出荷が最盛期を迎えます。

JA 愛知みなみ輪菊部会は、7月下旬から8月上旬の2週間が出荷最盛期となり、**日量約80万本**の出荷を予定しています。

当JAには、「マムポート」「花ポート」「フラワーステーション」といった花き出荷施設があり、各市場へ出荷する前に1箱ずつ開封し検品を行うことで責任産地として品質の維持・管理に努めています。

【お盆向けの輪菊生育状況】

お盆向けの輪菊は、生育の遅れや病害虫等の被害もなく順調に生育しており、例年通り高品質な輪菊が出荷される見込みです。



【輪菊部会の概要】

部会員数：616名

出荷計画：約2億本

出荷先：北海道から沖縄まで
全国各地へ出荷

《栽培品種及び出荷時期》

夏菊は「精の一世」「岩の白扇」「精の光彩」が、冬菊は「神馬」「精興の誠」が主力品種です。

《取材対応について》

日時：令和7年7月15日（火） 午前11：00～

場所：JA 愛知みなみフラワーステーション（田原市赤羽根町太田181）

内容：当日は、花自動選花梱包施設「フラワーステーション」の中を撮影することができます。JA 職員が施設を案内した後、取材対応させていただきます。

※施設での取材対応となります。予めご了承ください。

※取材を希望される方は事前に下記連絡先までお願いします。

JA 愛知みなみ 総合企画部 組合員課 担当：尾川

TEL：0531-34-0375 携帯：080-4581-4822

E-mail：kouhou@ja-aichiminami.or.jp

